

平成 2 0 年度  
広島市立基町高等学校 普通科

入学者選抜実施要項

この要項は参考用です。必ず、印刷製本されたもの入手ください。  
公立中学校及び広島大学附属東雲中学校在籍の場合は、中学校を通じてご請求ください。  
国立・県立・市立・私立中高一貫校在籍及び遠方の中学校在籍の場合は、直接本校にご請求ください。

目次

【1】選抜（ ）	P . 2
【2】選抜（ ）	P . 4
【3】帰国生徒等の特別入学に関する選抜	P . 8
【4】選抜（ ）	P . 9

〒730 - 0005  
広島県広島市中区西白鳥町25番1号  
電話 (082) 221 - 1510  
FAX (082) 221 - 5299  
e-mail motomachi-h@e.city.hiroshima.jp  
URL <http://www.motomachi-h.edu.city.hiroshima.jp>

この実施要項は、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」(広島県教育委員会、広島市教育委員会ほか)に基づいて作成しています。ご質問については、各中学校にあります上記要項でまずご確認いただき、さらにご質問がある場合は、事項によって、広島市教育委員会あるいは本校にお問い合わせください。  
特に次の4点にご注意ください。

1 この要項における用語の定義は次のとおりです。

用語	定義
中学校	中学校、特別支援学校の中学部又は中等教育学校前期課程
中学校を卒業	中学校を卒業(中等教育学校前期課程の場合は修了)
中学校長	志願者が在学している中学校の校長
出身中学校	志願者が卒業又は在学している中学校
出身中学校長	出身中学校の校長

2 学区・調整措置について

区分	学区	調整措置
「普通科 普通」	広島市内全域	入学定員320人の30%の範囲内〔96人以内〕で行う。 選抜( ) (P2参照)、選抜( ) (P4参照)あわせて実施する。
「普通科 創造表現コース」	広島県一円	

県立高校とは異なっていますので、ご注意ください。

3 保護者が学区外から学区内へ転居をする場合について

(「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」における「県外等からの出願」に該当)

保護者が学区外から学区内へ転居をすることとなる場合、事前に広島市教育委員会の「県外等からの出願許可」を受けることで、学区内扱いとして出願することができます。「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて手続きを行ってください。(上記2の調整措置とは異なりますので、ご注意ください。)

4 出願書類等の郵送による提出について

出願書類等の提出を郵送で行う場合の可否は以下のとおりです。

区分	出願書類等	郵送の可否	備考
選抜( )	入学願書等		原則として持参とする。やむを得ない場合に、本校校長に連絡の上、可。(P3参照)
	入学確約書	×	
選抜( )	入学願書(第1回提出)		
	志願変更	×	(P6参照)
	入学者選抜願 調査書		原則として持参とする。やむを得ない場合に、本校校長に連絡の上、志願変更を全く行わない場合にのみ可。(P5参照)
選抜( )	入学願書等	×	

## 【 1 】 選 抜 ( )

### 1 趣 旨

本校の学科・コースに対して、明確な目的意識や適性を有し、かつ向上心・学習意欲に富み、基本的生活習慣の確立した生徒の入学を促進し、本校教育の充実に資する。

### 2 学科・コース・定員及び学区について

#### (1) 「普通科 普通」

ア 選抜( )定員 入学定員320人の20%(64人)以内とする。

#### イ 学区・調整措置

(ア) 広島市内全域

(イ) 上記以外であっても、保護者が県内在住の場合、調整措置として、選抜( )、選抜( )あわせて、入学定員320人の30%の範囲内〔96人以内〕で入学を認める。

選抜( )における調整措置は、選抜( )の定員64人の30%〔19人〕以内とする。

#### (2) 「普通科 創造表現コース」

ア 選抜( )定員 入学定員40人の50%(20人)以内とする。

イ 学区 広島県一円

### 3 出 願 資 格

平成20年3月に中学校を卒業する見込みの者で、次の条件を満たし、中学校長の推薦を受けた者とする。

(1) 広島市立基町高等学校の学科・コースを志望する動機・理由が明白かつ適切であること。

(2) 広島市立基町高等学校の学科・コースに対する適性、興味・関心及び学習意欲を有すること。

(3) 学習成績が良好であること。

### 4 出 願

#### (1) 方式

ア 「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に従う。

イ 選抜( )においては、「普通科 普通」と「普通科 創造表現コース」との併願はできない。

#### (2) 出願期間

平成20年1月21日(月)から1月24日(木)正午まで

#### (3) 出願手続

中学校長は、次の書類をまとめ、本校校長に提出すること。

入 学 願 書	様式第1号 広島県公立併設型中学校長は、志願者が提出した当該併設型高等学校への入学を辞退する旨の入学意思確認書の写しを添付すること。(該当する場合のみ)
入学者選抜願・受検票	広島市教育委員会で用意する用紙を使用し、入学者選抜料(2,200円)の納付証明書をはり付けること。
推 薦 書	様式第5号
志 望 理 由 書	様式第6号
調 査 書	様式第7号 第3学年2学期末(2学期制の中学校にあっては第3学年12月末)現在で作成し、各学年とも5段階評定により記入すること。
評定(成績評点)一覧表	様式第9号 第3学年の全学級のもの。

	1部提出すること。
評定(成績評点)集計表	様式第11号 1部提出すること。
志願者名簿	様式第13号 志願者のある学科・コースごとに2部提出すること。
該当する場合のみ提出 入学者選抜に関する 特別措置願	様式第4号

なお、学区外出願については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて手続きを行うこと。

(4) 提出方法

入学願書等(出願に必要な書類)は、原則として持参により提出するものとする。受付時間は9時から16時までとし、土曜日・日曜日は受付をしない。ただし、1月24日(木)は正午までとする。やむを得ず郵便により提出する場合、中学校長は、本校校長に連絡の上、470円切手をはり付けた封筒(中学校の校長名・住所を記載した角形2号のもの)を同封し、簡易書留郵便により、1月23日(水)までに必着するよう提出すること。郵送後、中学校長は電話により速やかに本校校長に送付した旨の連絡を行うこと。

なお、入学者選抜料は、専用の納付書により所定の金融機関において納付し、その納付証明書を入学者選抜願にはり付けること。

(5) 受検票

入学者選抜願を本校に持参した場合には、受付と同時に交付する。郵便によって提出した場合には、同封の封筒で郵送により中学校長に送付する。

## 5 小論文及び面接等

(1) 実施期日

平成20年2月4日(月)
--------------

(2) 時間割等

【普通科 普通】			【普通科 創造表現コース】		
	9:00 ~ 9:20	集合、点呼、注意		9:00 ~ 9:20	集合、点呼、注意
第1時限	9:30 ~ 10:40	小論文	第1時限	9:30 ~ 10:20	小論文
第2時限	11:00 ~ 13:00 (予定)	面接	第2時限	10:50 ~ 12:50	実技 (鉛筆デッサン)
昼食			12:50 ~ 13:40		
			第3時限	13:45 ~ 14:55 (予定)	面接

(3) 実施場所

広島市立基町高等学校

(4) 携行品

ア 受検票

イ 上履き(校舎内は土足禁止のため、下履きを入れる袋を持参すること。)

ウ 鉛筆、鉛筆削り、消しゴム、筆入れ、時計(計算機能や英和や英機能付きのものは不可)のほかは携行できない。外部との通信ができる携帯電話などは、検査場内への持ち込みはできない。

エ 「普通科 創造表現コース」の実技検査に必要なもの(4種類の鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフ等)は、検査当日に本校で用意する。携行を認められたもの以外は持ち込み及び使用はできない。又、鉛筆を削るなどの準備の時間を特に設けないので、休憩時間を利用して準備すること。

## 6 選抜方法

本校校長は、推薦書、志望理由書、調査書、小論文、面接、実技（実技は「普通科 創造表現コース」のみ実施）等の結果によって総合的に判断して入学許可内定者を決定する。

## 7 選抜結果の通知及び入学の確約

- (1) 本校校長は、選抜結果について、2月7日（木）に、「選考結果通知書（様式第14号）」により中学校長に通知し、「入学許可内定通知書（様式第15号）」により中学校長を経由して入学許可内定者本人に通知する。合格者の発表は、選抜（ ）の合格者とともに、3月13日（木）10時30分に本校所定の場所にて発表する。その時に、本校において受検票を確認の上、入学に必要な書類を合格者に渡すので、必ず受け取りにくること。又、本校のホームページにも合格者の受検番号を掲載する。掲載は3月13日（木）11時から3月14日（金）正午までの間とする。合格者は、手続きが必要なので、受検票を持参の上、速やかに来校すること。（手続き等に関してはP7の7及び8を参照すること）  
(URL:<http://www.motomachi-h.edu.city.hiroshima.jp>)
- (2) 入学許可内定者は、「入学確約書（様式第16号）」を中学校長に提出し、中学校長は、記載内容を確認のうえ、2月12日（火）正午までに、本校校長に提出しなければならない。この日時までに提出がない場合は入学の意思がないものとして取り扱うものとする。
- (3) 「入学確約書」を提出した者は、他の高等学校の学科・コースに出願してはならない。他の高等学校の学科・コースに出願したことが判明した場合は、入学許可の内定を取り消すものとする。

## 8 その他

選抜の結果、入学許可内定者とならなかった者が、選抜（ ）、帰国生徒等の特別入学に関する選抜又は選抜（ ）を受検する場合は、改めて所定の手続きをしなければならない。

## 【2】選抜（ ）

### 1 趣旨

「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

### 2 学科・コース・定員及び学区について

- (1) 「普通科 普通」
  - ア 選抜（ ）定員 入学定員320人から選抜（ ）の入学確約書を提出した者の数を除いた人数とする。
  - イ 学区・調整措置
    - (ア) 広島市内全域
    - (イ) 上記以外であっても、保護者が県内在住の場合、調整措置として、選抜（ ）選抜（ ）あわせて入学定員320人の30%の範囲内〔96人以内〕で入学を認める。なお、選抜（ ）における調整措置は、調整措置により選抜（ ）の入学確約書を提出した者の数を除いた人数とする。
- (2) 「普通科 創造表現コース」
  - ア 選抜（ ）定員 入学定員40人から選抜（ ）の入学確約書を提出した者の数を除いた人数とする。
  - イ 学区 広島県一円

### 3 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 中学校を卒業した者
- (2) 平成20年3月に中学校を卒業する見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第63条各号のいずれかに該当する者
- (4) 平成20年3月に学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第63条第1号又は第2号に規定する課程を修了する見込みの者

### 4 出願

- (1) 方式  
「普通科 創造表現コース」の志願者は、「普通科 普通」を第2志望とすることができる。なお、「普通科 普通」の志願者は「普通科 創造表現コース」を第2志望とすることはできない。
- (2) 出願書類及び出願期間

ア 平成20年2月14日(木)から2月19日(火)正午まで に提出するもの

入 学 願 書	様式第1号 広島県公立併設型中学校長は、志願者が提出した当該併設型高等学校への入学を辞退する旨の入学意思確認書の写しを添付すること。(該当する場合のみ)
志 願 者 名 簿	様式第13号 志願者のある学科・コースごとに2部提出すること。
該当する場合のみ提出 入学者選抜に関する 特別措置願	様式第4号 英語の実音聴取による受検が困難な者、拡大した学力検査用紙を必要とする者、中学校在学中に英語を履修しなかった者、代筆による解答を必要とする者、その他の特別措置を希望する者は、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」により所定の手続きを行うこと。なお、点字検査用紙を必要とする者については、特別措置願の提出締切は、平成19年12月7日(金)である。

なお、学区外出願については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて手続きを行うこと。

イ 平成20年2月21日(木)から2月25日(月)正午まで に提出するもの

入学者選抜願・受検票	広島市教育委員会で用意する用紙を使用。 入学者選抜料(2,200円)の納付証明書をはり付けること。 なお、入学者選抜願を提出しない場合は、志願を取り消したものとみなす。
------------	--

ウ 平成20年2月21日(木)から2月26日(火)正午まで に提出するもの

調 査 書	様式第8号
評定(成績評点)一覧表	様式第10号 第3学年の全学級のもの。 1部提出すること。 平成19年3月以前の卒業者については、提出しなくてよい。
評定(成績評点)集計表	様式第12号 1部提出すること。 平成19年3月以前の卒業者については、提出しなくてよい。
該当する場合のみ提出 自 己 申 告 書	様式第18号 志願者で、不登校等特別の事情のある者は、自己申告書を提出することができる。 本人が記入し、封をした上で、出身中学校長を経由して調査書とともに提出すること。

出願書類の様式などについては、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」及び「平成20年度入学者選抜に関する提出書類について(依頼)」を参照すること。

#### エ 提出方法

以下の要領に従って提出する。

##### (ア) 入学願書

郵便により提出する場合、中学校長は、本校校長に連絡の上、470円切手をはり付けた封筒(中学校の校長名・住所を記載した角形2号のもの)を同封し、簡易書留郵便により、2月18日(月)までに必着するよう提出すること。郵送後、中学校長は、電話により速やかに本校校長に送付した旨の連絡を行うこと。

##### (イ) 入学者選抜願及び入学者選抜料

入学者選抜料の納付証明書をはり付けた上、原則として持参により提出するものとし、やむを得ず郵便により提出する場合、中学校長は、本校校長に連絡の上、470円切手をはり付けた封筒（中学校の校長名・住所を記載した角形2号のもの）を同封し、簡易書留郵便により、2月22日（金）までに必着するよう提出すること。郵送後、中学校長は、電話により速やかに本校校長に送付した旨の連絡を行うこと。ただし、郵便による提出は、志願変更を全く行わない高等学校に対して提出する場合にのみ認める。

(ウ) 調査書

郵便により提出する場合は、中学校長は、本校校長に連絡の上、簡易書留郵便により、2月25日（月）までに必着するよう提出すること。郵送後、中学校長は、電話により速やかに本校校長に送付した旨の連絡を行うこと。ただし、郵便による提出は、志願変更を全く行わない高等学校に対して提出する場合にのみ認める。

オ 本校に持参する場合の受付は、特に指定する場合を除き、月曜日から金曜日までの9時から16時までとする。ただし、最終日は正午までとする。

(3) 志願者数の公表

志願者数を本校玄関前に掲示するとともに本校のホームページにおいて公表する。

2月19日（火）正午現在の志願者数を、同日16時に公表する。2月21日（木）

16時現在の志願者数を同日16時30分に、2月22日（金）16時現在の志願者数を同日16時30分に、2月25日（月）正午の志願者数を同日16時にそれぞれ公表する。

( URL: <http://www.motomachi-h.edu.city.hiroshima.jp> )

(4) 志願変更

志願者は、1回に限り志願した高等学校（コースを含む）の志願変更を次により行うことができる。なお、入学願書の取り下げ後、当初志願した高等学校の同じ課程の同じ学科（コースを含む）に再び出願することはできない。（「普通科 普通」から「普通科 創造表現コース」への変更、及びその逆は可能である。）又、入学者選抜願の提出後は入学願書の取り下げはできない。

ア 期間

入学願書の取下げ・再提出

**平成20年2月21日（木）から2月25日（月）正午まで**

郵便による取り下げ及び再提出はできない。

なお、受付時間については、最終日以外は9時から16時までとする。

イ 手続

志願した高等学校の変更を希望する者は、「志願変更願（様式第19号）」を出身中学校長を経由して、本校校長に提出し、さきに提出した入学願書の返却を受けること。

志願変更のために入学願書を再提出する者は、返却された入学願書の高等学校名など変更すべき箇所を訂正（朱書）し、さきの手続きに準じて所定の期間内に出身中学校長を経由して、志願変更先高等学校長に提出すること。

(5) 受検票

入学者選抜願を本校に持参した場合には、受付と同時に交付する。郵便によって提出した場合には同封の封筒で郵便により中学校長に送付する。

5 学力検査等

(1) 実施期日、教科及び時間割等

3月6日（木）			3月7日（金）		
時 限	時 刻	検 査 教 科 等	時 限	時 刻	検 査 教 科 等
	9:00 ～ 9:20	集 合、点 呼、注 意		8:30 ～ 8:50	集 合、点 呼、注 意
第 1 時 限	9:30 ～ 10:20	国 語	第 1 時 限	9:00 ～ 9:50	理 科
第 2 時 限	10:40 ～ 11:30	社 会	第 2 時 限	10:10 ～ 11:00	英 語
第 3 時 限	11:50 ～ 12:40	数 学	( ) 第 3 時 限	11:20 ～ 12:50	実 技 (鉛筆デッサン)

( ) 3月7日(金)第3時限の実技は、「普通科 創造表現コース」を志願する者のみが受検する。

(2) 実施場所

広島市立基町高等学校

(3) 携行品

ア 受検票

イ 上履き(校舎内は土足禁止のため、下履きを入れる袋を持参すること。)

ウ 鉛筆、鉛筆削り、消しゴム、定規(分度器のついたものは不可)、筆入れ、時計(計算機能や英和英機能付きのものは不可)のほかは携行できない。通常、検査問題解答上有利と考えられるもの(例えば英単語がついているキャラクター商品や外部との通信ができる携帯電話など)は、検査場内への持ち込みはできない。

エ 「普通科 創造表現コース」の実技検査に必要なもの(4種類の鉛筆、練り消しゴム、カッターナイフ等)は、検査当日に本校で用意する。携行を認められたもの以外は持ち込み及び使用はできない。又、鉛筆を削るなどの準備の時間を特に設けないので、休憩時間を利用して準備すること。

(4) 面接

過年度卒業生については、面接を行う。「普通科 普通」の志願者については、3月7日(金)の学力検査終了後、「普通科 創造表現コース」の志願者については、3月7日(金)の実技検査終了後に行う。

## 6 選抜方法

本校校長は、「普通科 普通」については、調査書、学力検査の結果等によって総合的に判断して合格者を決定する。「普通科 創造表現コース」については、調査書、学力検査及び実技の結果等によって総合的に判断して合格者を決定する。

「普通科 創造表現コース」の選抜で不合格となった者のうち、「普通科 普通」を第2志望とした者は、「普通科 普通」を第1志望とした者とともに「普通科 普通」の選抜の対象とする。

「普通科 普通」においては、入学定員の20%の範囲内で学力検査の成績を重視(学力検査と調査書の学習の記録の比率は8対2とする)して選抜する。ただし、選抜にあたっては、学力検査と調査書の学習の記録を同等に見る方法を優先して合格者を決定する。

## 7 合格者発表等

(1) 日 時 3月13日(木) 10時30分

(2) 場 所 広島市立基町高等学校玄関前ピロティ(エスカレータ前)

(3) 注 意

ア 発表日には、受検票・印鑑・筆記用具を必ず持参すること。(「請書・辞退届」に記名押印が必要)

イ 合格者は発表当日、受検票を提示の上、「合格通知書」と「請書・辞退届」を受け取ること。

ウ 「請書・辞退届」(記名押印が必要)は、3月14日(金)正午までに提出すること。

辞退する場合も「辞退届」を必ず提出すること。

エ 受付日時は

3月13日(木)は10時30分から16時まで

3月14日(金)は9時から正午まで

オ 電話による合否の問い合わせには応じない。

カ 出身中学校の要請、その他手続き上の必要がある場合、3月13日(木)10時30分以降、合否結果やその他必要な情報を出身中学校長に通知する。

(4) その他

本校のホームページにも合格者の受検番号を掲載する。掲載は3月13日(木)11時から3月14日(金)正午までの間とする。

合格者は、手続きが必要なので、上記7(3)を参考に速やかに来校すること。

(URL:<http://www.motomachi-h.edu.city.hiroshima.jp>)

## 8 入学準備説明会等

(1) 日 時 3月24日(月)9時30分から

(2) 内 容

9:30~ 学習状況リサーチ(請書を提出した者を対象)

14:50~ 入学準備の説明(請書を提出した者及びその保護者を対象)

16:00~ 教科書販売・体育用品等の申し込み 他

- (3) 注意  
ア 請書を提出した者は、必ず出席すること。  
イ 14:50からは、保護者も出席すること。  
ウ 詳細は、請書を提出した者に配付する書類で確認すること。

## 9 入学式

- (1) 日時 4月6日(日)10時から  
(2) 注意 詳細は、入学準備説明会で説明する。

## 10 選抜( )における学力検査の結果及び調査書の評定に係る簡易開示

- (1) 開示内容  
ア 一般学力検査における各教科の得点及び合計  
イ 調査書における必修教科の各教科・各学年の評定、計及び合計  
(2) 開示請求対象者  
選抜( )の受検者のうち不合格者(本人及びその法定代理人)  
(3) 本人等であることの確認  
「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」76ページに示す書類の提示により確認する。なお、受検票は本人を確認する書類の一つになるので、受検終了後も大切に保管しておくこと。  
(4) 開示期間  
平成20年3月24日(月)から4月23日(水)までとする。(ただし、日曜日、土曜日及び本校が定める振替休日等を除く。)  
受付時間は原則として9時から16時までとする。(ただし、12時35分から13時20分までを除く。)  
(5) 開示場所  
本校(受付場所は事務室)  
(6) 開示手続  
請求者は、本人等であることを確認する書類(「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」76ページに示す書類)を持参の上、本校において口頭で開示の請求をすること。

## 【3】帰国生徒等の特別入学に関する選抜

### 1 趣旨

「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

### 2 学区

- (1) 「普通科 普通」 広島市内全域  
(2) 「普通科 創造表現コース」 広島県一円

### 3 学科・定員及びコース

普通科 2名以内(「普通科 普通」、「普通科 創造表現コース」を含む)。

### 4 出願資格

「日本国籍を有する者で、外国に在留していたもの又は現在なお在留しているものに係る就学希望者で長期間外国に在留し、帰国したもの」又は「終戦前から引き続き中国等に居住していた者で日本に帰国したものに係る就学希望者」で【2】の3(P4)に定める出願資格に該当し、かつ、原則として次の(1)~(4)のいずれかに該当する者が出願できる。

- (1) 海外在住期間が2年以上3年未満で、帰国後の期間が1年以内の者  
(2) 海外在住期間が3年以上4年未満で、帰国後の期間が2年以内の者  
(3) 海外在住期間が4年以上9年未満で、帰国後の期間が3年以内の者  
(4) 海外在住期間が9年以上で、帰国後の期間が6年以内の者

### 5 出願

- (1) 方式  
「普通科 普通」と「普通科 創造表現コース」との併願はできない。  
(2) 出願書類及び出願期間  
【2】の4(2)による。(P5~P6参照)  
さらに、「海外在住状況説明書(様式第22号)」を入学願書とともに提出すること。

なお、外国の学校出身者については、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に基づいて作成すること。

(3) 志願者数の公表

【2】の4(3)による。(P6参照)

(4) 志願変更

【2】の4(4)による。(P6参照)

(5) 受検票

入学者選抜願を本校に持参した場合には、受付と同時に交付する。郵便によって提出した場合には同封の封筒により中学校長に返送する。

## 6 学力検査等

(1) 実施期日、教科及び時間割等

3月6日(木)			3月7日(金)		
時限	時刻	検査教科等	時限	時刻	検査教科等
	9:00 ~ 9:20	集合、点呼、注意		8:30 ~ 8:50	集合、点呼、注意
第1時限	9:30 ~ 10:20	国語	第1時限	9:00 ~ 9:50	面接
第2時限	10:40 ~ 11:30	作文	第2時限	10:10 ~ 11:00	英語
第3時限	11:50 ~ 12:40	数学	第3時限	11:20 ~ 12:50	実技 (鉛筆デッサン)

( ) 3月7日(金)第3時限の実技は、「普通科 創造表現コース」を志願する者のみが受検する。

(2) 実施場所

広島市立基町高等学校

(3) 携行品

【2】の5(3)による。(P7参照)

## 7 選抜方法

本校校長は、「普通科 普通」については、調査書、学力検査、作文及び面接の結果等によって総合的に判断して合格者を決定する。「普通科 創造表現コース」については、調査書、学力検査、作文、面接及び実技の結果等を総合的に判断して合格者を決定する。

## 8 合格者発表等

(1) 日時 3月13日(木) 10時30分

(2) 場所 広島市立基町高等学校

(3) 注意 【2】の7(3)による。(P7参照)

(4) その他 【2】の7(4)による。(P7参照)

## 9 入学準備説明会等

【2】の8による。(P7~8参照)

## 10 入学式

【2】の9による。(P8参照)

## 【4】選抜( )

選抜( )の実施の有無については、3月17日(月)10時に本校玄関前に掲示する。

なお、実施する場合には、「平成20年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項」に従って実施する。